

橋本市はぐくむ委員会報告交流会開催要項

1 開催趣旨

第3期橋本市の自治と協働をはぐくむ委員会（令和5年4月～令和7年3月）は、2年間にわたる取り組みの成果と課題等を、同条例第17条に基づき市長に対して提言書を取りまとめた。

第2期は市長に提言書を手渡し、その後、サポーター交流会を行った。

今回の第3期においては報告交流会を実施する。その目的は以下の3つである。

- ① 委員会の2年間の研究の成果を市民等に広く公開する場を設ける
- ② 交流の機会が少ないサポーター、市民、職員との情報交換の場を設ける
- ③ 参加者が協働のまちづくりに取り組むための基礎となるような場の形成を図る

2 概要

- （1）市長への提言書の提出を、報告会の冒頭にて実施する。
- （2）提言書の内容を、はぐくむ委員会から市民と職員等の参加者に報告・説明する。
- （3）参加対象は、はぐくむ委員と同サポーター及び市職員（地域担当職員）等の60名とする。会場定員の範囲において、市民等の自由参加をお願いする。（2）の実施後、グループワークを行い、グループごとに成果を発表する。
- （4）以上を通して、同条例施行以降の現在地を広く情報公開し、市民と職員等の自治と協働のまちづくりへの今後の具体化と実質化、および第4期はぐくむ委員会の役割と活性化をめざす。

3 日時

令和7年3月16日（日） 13時30分から16時00分

4 場所

橋本市教育文化会館3階第1研修室（定員99名）

5 次第（時間は予定）

開会挨拶	乾副委員長	13：30～	5分
提言書の提出	市長、委員長	13：35～	10分

	副委員長 2 名	
第3期はぐくむ委員会からの報告		13：45～ 45分
提言にあたって	東	
活動の経過	今山	
情報共有 G	田村	
市民参画 G	戸島	
協働のまちづくり G	佐藤	
はしもとプラチカ	東	
第3期まとめと第4期に向けて	堀内委員長	
休憩		14：30～ 10分
交流会		
趣旨説明	岸田	14：40～ 5分
ワークショップ		14：45～ 50分
発表（8グループ×2分）		15：35～ 20分
講評	堀内委員長	15：55～ 5分
閉会挨拶（報告及びお礼）	東副委員長	16：00～
閉会		

6 提言書の提出

- ・ 委員長及び副委員長 2 名から市長に提出する
（渡す前に委員長からひとこと、副委員長から市長に手渡していただく）
- ・ 渡し終えた後、市長からひとこといただく

7 報告

- ・ 報告時間は各グループ 6 分程度
- ・ 柔らかい雰囲気での発表を心がける
- ・ パワーポイントのスライドは 8 枚以内
- ・ 提言書のグループ記載箇所に基づいて作成
- ・ スライドは文字ばかりにならないよう、図表や写真を入れる
- ・ スライドは印刷し、当日参加者に配布する。

8 交流会

- ・ 『①第3期の取り組みで1番良かったこと』、『②第4期に向けて最重点で取り組むべきこと』をテーマにグループワークを行う。
- ・ 1グループ7、8人の6～8グループ程度で実施予定。
- ・ 自己紹介の後、ファシリテーターと発表者を決める。

- ・ グループワーク 50 分、発表 20 分を目安にする。
- ・ 発表は各グループからテーマについて、2 つずつ発表頂く。
- ・ 発表後の講評は堀内委員長から行っていただく。

9 役割担当、その他

- ・ 受付は 委員、 委員
- ・ 司会は向委員
- ・ 交流会説明は岸田委員
- ・ 令和 7 年 5 月の広報に報告記事掲載。作成は協働のまちづくりグループ。原稿〆切は 3 月 18 日予定。
- ・ 会場設営（机の配置等の検討の必要有）
- ・ 集合時間 12 時 30 分
- ・ 広報の方法については事務局に一任する

10 準備物

別紙「準備物」参照